

依頼の場面の談話分析 —大分県方言談話資料による—

Discourse analysis in the scenes of request
— On the case of discourse in Oita Prefecture, Japan —

杉村孝夫

Takao SUGIMURA

国語教育講座

(平成24年10月1日受理)

はじめに

本稿では2009～2011年に収録、文字化した大分県方言談話資料¹を用いて、依頼の場面の談話分析を行う。本資料の場面設定の「朝」の場面は「朝、近所の家に何かを借り(伝えに)に行く」という設定である。これは、1950年代にNHKが行った全国方言資料の収録以来、国立国語研究所の『方言談話資料』(1974-76収録)、文化庁の「各地方言収集緊急調査」(1977-1985収録)まで一貫して採用されてきた場面設定である²。

大分県では松田正義、糸井寛一、日高貢一郎によって30年を隔てた方言談話の実時間経年調査が行われ、全国的にも稀な談話資料が集積されている³。

杉村他のプロジェクト⁴ではそれを受けて、50年間の大分県方言の変容を探るために隣地録音収録を実施した。本稿はその一部である「朝」の「依頼」の場面の談話分析を行うものである。

1. 先行研究

依頼談話に関する研究は、日本語教育関係のものが多い。木村(1987)、馬場・廬(1992)、中道・土井(1995)、猪崎(2000ab)、李(2001)など。但し、表現の対照研究も含む。

文法研究からは、仁田義雄(1991:130)が「働きかけ」の表現としての「依頼」を「話し手の働きかけと、相手(聞き手)のそれに応ずる意志・好意が相まって、話し手の欲求にそった動きが引き起こされる」と定義している。益岡隆志・田窪行則(1992:121)は「依頼は、人に動作をするよう頼む場合のムードであ」とする。野田尚史は日本語文法学会パネルセッション「依頼表現の歴史的变化と地理的変異」(2008.10 甲南大学)で司会をし、藤原浩史、米田達郎、岸江信介が発表した。岸江(2008)は依頼表現の地理的変

¹ 本稿は日本学術振興会 平成21-23年度科学研究費補助金基盤研究(C)(課題名「言語生活50年の変容—大分県方言談話資料を比較して—」)の研究成果の一部である。研究代表者杉村孝夫、研究分担者日高貢一郎、二階堂整、松田美香。また、筑紫日本語研究会第243回研究発表会(2012年8月10日、九重研修センター)で中間発表を行った。その折り、参加者から種々ご意見を賜った。本稿はそれらを参考に、その後、発表資料を大幅に追加・改稿したものである。ご意見を賜った方々に感謝申し上げます。

² 半世紀以上同じ設定で資料収集が行われたことは日本語の多様性の認識について貴重な財産となった。

³ 松田・糸井(1955-1958)、松田(1960)、松田・糸井・日高(1993)、松田・日高(1996)参照。

⁴ 注1のプロジェクトに同じ。

異について発表した。野田尚史はまた、第26回社会言語科学会「日本語談話の発想と表現」(2010.9 大阪大学)において「日本語依頼談話の位相性」について話題提供をした。

一方、愛知県岡崎市の国立国語研究所の調査⁵や、同研究所の最近の調査⁶でも「依頼」の場面が調査項目に採り入れられた。NHK『全国方言資料』の「朝、ひとの家をたずねたとき」は多くが品物を借りる場面であり、国立国語研究所の『方言談話資料』の場面設定の対話には「品物を借りる」がある。また、国立国語研究所の研究成果として『待遇表現の実態』(1971)、『談話行動の研究』(1987)があり、「24時間調査」や座談資料を用いた談話の分析が行われている。これらの研究にも談話分析の概念や単位を考える上で負うところが大きい。

以下、具体的に参照した先行研究について取り上げる。熊谷智子(1995)は、国立国語研究所の1972年の岡崎市の面接調査の資料を用いて考察したものである。質問文「あなたの家の近所の人が急病になりました。あなたが頼まれて、お医者さんの家に行くと、お医者さんが玄関へ出てきました。このお医者さんに、すぐ来てもらうには何と言って頼みますか。」によって得られた400人分の往診の依頼の発話を機能の面から分類し、機能のバリエーションとして次の9つをあげた。

- 1) 往診の依頼(「スグ キテ イタダケナイデショーカ」など)
- 2) 情報提供(「近所に」急病人が出たという事情説明)
- 3) 恐縮の意の表明(「スイマセンガ」「ヤブンオソレイリマス」)
- 4) 呼びかけ(「センサー」)
- 5) 言いよどみ(「アノー」)
- 6) 案内の申し出(「イッショニ クルマデ マイリマショー」)
- 7) 都合を聞く(「イカガデショー」)
- 8) あいさつ(「コンニチワ」「ゴメンクダサイ」)
- 9) その他 相手を確認する(「センサーデスクカ」) コメント(医者が出てきたことに対して「チョードイー」)など

熊谷(1995)で用いられた move とは発話の機能を担う最小単位である。その数は、一つの依頼の発話で、下記の場合は四つの move からなる。

アノー／オトナリノ カタガ キュービョーナンデス／オネガイ シマス／イマ スグキテ モラエマスカ <言いよどみ> + <情報提供> + <依頼> + <依頼>

先の400人分の依頼の発話の場合、二つか三つの move で構成されているものが最も多く、なかでも<情報提供+依頼>の二つの move からなるものが95%以上を占めるといえる。例えば、「チカクノ ヒトガ キュービョーナンデスケド、スグ キテクダサイ」

これに、<恐縮の表明>、<呼びかけ>または<言いよどみ>のどれか一つが加わると三つの move になる。

熊谷智子・篠崎晃一(2006:22-23)では、三つの依頼場面を働きかけの内容によって分類した結果、「荷物預け」では10種類、「往診」では15種類、「釣銭確認」では13種類の機能的要素のバリエーションが見られた。機能的要素の上位概念として、個々の機能的要素を依頼の言語行動においてどのような役割を担っているかという観点からグループにまとめた「コミュニケーション機能」は「きりだし」「状況説明」「効果的補強」「行動の促し」「対人配慮」「その他」の6種にまとめられる。これらをまとめたものが原著の表3-3である。

⁵ 1953年、1972年、2008年の3回にわたって「敬語と敬語意識」に関する大規模継続調査が行われた。

⁶ 1992-1996「日本社会における敬意表現の総合的研究」では仙台、東京、京都、熊本において若年層のアンケート及び若年、壮年、高年層の面接調査がおこなわれた。

表 3-3 コミュニケーション機能と機能的要素の対応一覧

コミュニケーション機能	機能的要素		
	荷物預け	往診	釣銭確認
きりだし	A. 注目喚起(スイマセン/○○サン) B. 用件(タノンデイーデスカ?)	A. 注目喚起(スイマセン/センセー [※]) B. 挨拶(コンチワ/ゴメンクダサイ) C. 用件(オネガイ シタインデスガ)	A. 注目喚起(スミマセン/ネー) B. 当惑の表明(アラ/ノート)
状況説明	C. 事情(ヨソエ マワリマスカラ) D. 不都合(オモタイ/カサバルカラ)	D. 急病人の発生(急病人ガイルノデ) E. 患者の情報(先生ニカカリツケミタイデスケドモ) F. 自己の情報(○○トモーマスマスガ/タノマレテキタカラ)	C. 買物の経緯(サッキ 買物シタンデスケド) D. 買物の金額(ワタシワ ○○円ダシタノデ) E. 計算違い(コレ アッテマスカ?) F. 釣銭不足(オツリガ タリナインデスガ)
効果的補強	E. 請け合い(アトデ トリニキマス)	G. 緊急性(シニゾーダカラ) H. 必然性(ウゴケナイカラ) I. 案内の申し出(案内シマスカラ)	G. 確認の付加(何度モ タシカメマシタガ) H. レシート提示(レシート コレナデスケド)
行動の促し	F. 預かりの依頼(アズカッテクダサイ) G. 依頼の念押し(オネガイシマス) H. 意向の確認(ドーデスカ)	J. 直接的依頼(キテ イタダケマスカ) K. 伝言形の依頼(〜ト イッテマス) L. 依頼の念押し(オネガイシマス) M. 意向の確認(イカガデショー)	I. 不足分の請求(○○円ジャンイデスカ?/アト○○円クダサイ) J. 再計算の要求(タシカメテモラエマスカ?)
対人配慮	L. 恐縮の表明(スミマセンガ/オジャマデショーガ)	N. 恐縮の表明(スミマセンガ/ヤブン オソレイリマスカ)	K. 恐縮の表明(スミマセンケド) L. 主張の和らげ(ワタシノ 計算チガイナノカドーナノカ)
その他	J. その他(ココエ オイトクカラなど)	O. その他(ヨカッタ/ナンジゴロ コラレマスカ など)	M. その他(マダ オ財布ニ オツリモイレマセンシなど)

※<往診>の回答にあらわれた「センセー」は、きりだしの呼びかけと思われるものだけを「注目喚起」として認定した。

資料は、質問に対する口頭で述べた自由発話形式の回答の録音であるため、言語の成立条件である「場面—聞き手」がない。よって聞き手の反応はない。

ザトラウスキー (2011 : 124-129) の「日本語による依頼談話の構造とストラテジー」では、「話段」という単位で「依頼」の談話を分析する。話段⁷は、談話中の発話の集合体(または一発話)が内容上のまとまりをもち、それぞれの参加者の談話の目的によって相対的に他と区別される単位で、2人以上の参加者が「相づち的な発話」と「実質的な発話」を用いて協力して作り上げる単位 (p.124) である。

友達の引っ越しの協力依頼という具体的談話により、「話段」「発話機能⁸」を提示している。「依頼の話段」「依頼応答の話段」に現れる「発話機能」は以下のようである。

- | | |
|-------|-------|
| 情報提供者 | 協力者 |
| ①注目要求 | |
| ②談話表示 | |
| ③情報提供 | |
| ④意志表示 | |
| ⑤同意要求 | ⑥情報要求 |

⁷ ザトラウスキー (1991, 1993 : 71-75) で提案された。

⁸ ザトラウスキー (1993 : 73) の「勧誘」の「話段」の発話機能もザトラウスキー (2011) と同様。

⑦単独行為要求

⑧共同行為要求

⑨言い直し要求

⑩言い直し

⑪関係作り・儀礼

⑫注目表示

⑨言い直し要求

⑩言い直し

⑪関係作り・儀礼

⑫注目表示

(p.133 一部改編引用)

李(2001)は「依頼」と「断り」の談話の展開パターンについて日本人母語話者同士と中国人母語話者同士の「依頼」「断り」のロールプレイによって得られた談話を資料として中国語と日本語における依頼の談話の展開と構造を比較分析した。「話段」の展開パターンに沿って<予告><先行発話><先行発話応答>と<依頼><依頼応答>の談話を観察した。

猪崎保子(2000b)は日本人とフランス人日本語学習者の依頼のストラテジーを比較し「先行発話」によって被依頼者から依頼内容を申し出ることを期待するフランス人と「依頼予告」と「事情説明」によって被依頼者が依頼内容を察することを期待する日本人のストラテジーの違いを指摘し、「接触場面」で生じるギャップと誤解について重要な指摘を行った。

これらの先行研究から、「move」、「機能的要素」、「発話機能」などの名称で言及される、働きかけを表す要素によって依頼の場面の談話は分析することができる。談話のテキストから直接引き出せるのはこれらの要素である。本稿ではこれを「機能要素」と呼ぶことにする。「機能要素」はさらに熊谷・篠崎(2006)で示されたような「コミュニケーション機能」にグループ化される。

2. 大分県方言における依頼の場面の談話資料

2009-2011年にかけて臨地収録した以下の地点の談話資料を用いて分析する。

中津市北部、豊後高田市呉崎、日田市大鶴本町、大分市戸次・一尺屋、玖珠郡九重町飯田、竹田市長湯

収録は、次のように行った。中学生、青年層、高年層の男女1人ずつに公民館などの施設に集まっていた、ふだんの生活で使用する言葉遣いで、各年代男女一組ずつで場面設定の会話(4~8場面)及び自由会話、それぞれ1~3分程度を収録・録画した。「朝」の場面であれば、前述のように「朝、近所の家に何かを借り(伝えに)に行く」という場面で、何を借りに行くか、どのような理由で借りに行くかは、話し手がその場で相互に話し合っただけ、その後即興で会話をやりとりして貰った。従って、最低、場面の設定だけはおこなったが、談話がどのように展開するかは話し手次第であり、自然発話のデータ⁹である。

各地・各世代の依頼談話の内容は下記のとおり。戸次高年のみ「知らせ」である。

	中学生	青年	高年
中津市北部	教科書貸借	卵貸借	庭花譲渡
豊後高田市呉崎	CD貸借	車貸借	借金
日田市大鶴本町	日課表教示依頼	バケツ貸借	トラック貸借
大分市戸次	ゲーム貸借	方言調査依頼	(葬儀知らせ)
大分市一尺屋	CD貸借	同窓会幹事就任	白貸借
玖珠郡九重町飯田	自転車貸借	DVD貸借	筭譲り
竹田市長湯	ノート貸借	教材貸借	玄能貸借

⁹「ロールプレイ」によって得られた談話資料ではなく、話し手の即興的・自発的発話によって談話が展開するデータである。

3. コミュニケーション機能・機能要素・表現（テキストレベル）

手元にあるのは「朝」（依頼の場面）の録音を忠実に文字化したカタカナ表記の「音声」と漢字仮名交じりの共通語訳と必要に応じてつけた音声，語彙，文法，表現などに関する注記である。このレベルをテキストと呼ぼう。テキストでは話し手が変わるとに話し手のマーカー（発話の番号とmかfで男女を示す）を示し，改行してある。話し手ごとのひとつかたまりの表現が分析の対象となる。この中にどのような機能要素，すなわち相手に対する働きかけの要素が分割されるかを見ていく。例えば飯田・青年では，
2f アー，／オハヨー。／ドーシタン／ヤスミナンニ ハエーネー。

という2文は

応答／応答（挨拶）／質問／相手の状況把握（後2者は，被依頼者であるfが朝早くやってきたのには何かあるかと状況を察して依頼を受諾する「先行発話」となっている。）という4つの機能要素からなっている。「先行発話」とは，「依頼者」が「ある行為（依頼，勧誘等）の前提条件が満たされているかどうかを確認する発話で，相手の拒否を避けるために用いられ」（ザトラウスキー 2011：121）るものであるが，ここでは「被依頼者」の発話として，相手が依頼しやすいようにしむけているのである。

このように，働きかけの内容によって分類すると，7地点の3世代，21の場面からは，14種類の機能要素のバリエーションが得られた。

A 呼びかけ，B（朝の，別れの，再会提案の，所在の有無の）挨拶，C（肯定，否定，不満の）応答，D 予告，先行発話，E（貸借）依頼発話，F（依頼の）確認，G 配慮（恐縮の表明（アノー，スイマセン，ワリーケドなど）），H 受諾，I 事情質問，J 事情説明・事情説明補強，K 謝辞，L 返却時期の確認，M 返却（報告の）約束，N 同意

これらは，次の6つのコミュニケーション機能にまとめられる。

- ①交感機能（呼びかけ，（朝の）挨拶，（別れの）挨拶，謝辞），②応答，③行為要求（貸借依頼，依頼確認），④配慮（恐縮の表明），⑤情報提供（受諾，事情説明，返却の約束，同意，予告，先行発話），⑥情報要求（事情質問）

表1の最初に，玖珠郡九重町飯田の中学生・青年・高年の談話の，機能要素，テキストレベルを発話の展開にそって示した。話し手は略号とm（男性）／f（女性）年齢で表す。発話の番号を1m，2f，・・・で表す。テキストレベルは端的に表現している部分を抜き出した。すべてを引用しているわけではない。原テキストは後掲の資料1・2・3をご覧ください。

同様に，豊後高田市呉崎以下の地点についても機能要素・表現（テキストレベル）を示す。

表1 依頼者と被依頼者の機能要素・表現（テキストレベル）

玖珠郡九重町飯田・中学生		玖珠郡九重町飯田・青年	
OYm12 依頼者		HKf27 被依頼者	
機能要素	表現（テキストレベル）	機能要素	表現（テキストレベル）
（朝の）挨拶	オハヨー	（朝の）挨拶	オハヨー
配慮 + 依頼発話	アノー ジテンシャ カシテクレル	受諾 + （理由）質問	イーケドドーシテ
事情説明	パンクシチョッテネー	（使用目的）質問	ドコニイクノ
事情説明	ヤマニ アソビニ イッテクル	受諾	ジャーマッテテネ
依頼確認 + 謝辞 + 返却の約束	イーヨー アリガトー ユーガタニ カエス	確認	コレディー？
		同意 + （別れの）挨拶	ワカッタジャーネー

(朝の) 挨拶	オハヨー	(朝の) 挨拶 + 質問	オハヨー ドシタン ヤスミナンニハエーネ
配慮 + 事情説明 + 依頼発話	ゴメンネ コンマエ イーヨッタ DVD カリヨーカナトオモツ テ	受諾	イーヨ モツテクルケ ン マッチョツテ
応答	ン		
DVD に関する話題			
報告の約束 (返却時期) 質問	マタ カンソーユーワ ドングライ カリ チョツテイーカナ	報告依頼 情報提供	オネガイ オシエテ イツデモイーヨ
返却の約束	ヒマニナツテラ モツ テクルケン	応答	ワカッター
謝辞 (別れの) 挨拶	アリガトー ジャーネー	応答 (別れの) 挨拶	ハイハイ ジャーネー

玖珠郡九重町飯田・高年

TTm81 依頼者		THf75 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
呼びかけ + 配慮 + 挨拶	H チャン アサ ハヤ イケド オキチオル ヘー	応答	オキチオルバイ

(起床の) 話題

事情説明 + 依頼発話	タケンコガネー ワケチクルルコターナ リメーカ	受諾	ジブンデ ホッチョク レ
事情説明補強	イノシシガ トツテシ マウ	同意	ニンゲンモ フジユー スル
事情説明補強	ニンゲンガ マヨウ	受諾	ヤマニイッテミテ ホッチョクレー
謝辞 + 依頼確認 + 配慮	アリガトーゴザイマス ワケチオクレ スン マツシェン		

中津市北部・中学生

KMf14 依頼者		HM14 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶 + 配慮 + 事情説明 + 依頼発話	オハヨー アサハヤク ゴメンケド キョーカ ショオ ワスレタケン カシテホシーンヤケド	否定応答	コンナジカンカラ マダ ネチョツタン ニー
配慮 + 依頼発話	アサハヤク ゴメン チャー レキシトリカ ノキョーカショ カシテホシーンヤケド	否定応答	ドンダケ ワスレ チョーン
応答	ン ヘッヘー	質問	ベンキョースルー? オマエー

事情説明	イチオー	事情説明	オレダッテ シテネー ヤン
返却の約束	ユーガタグライニワ カエスケン	応答	カエサンデモイーヨ
否定応答 同意	デモ イチオー ジャー	応答	イランチャ

教科書についての話題

		受諾	ジャー マッチョッテ トツテクル
応答	ハイ	配慮 + (依頼の) 否定 応答	ゴメン オレモーフス レチョッター
(不満) 応答 + (代案) 質問	エーッ ダレンカリ ヨーカ モー	代案提示	ホカアタッテー
同意 + 挨拶 応答 + 挨拶	ワカッター ジャー ハイ バイバーイ	挨拶	ジャーネー

中津市北部・青年

KKf32 依頼者

機能要素
挨拶
配慮 + 依頼発話 + 質問

事情説明 + 依頼補強

配慮 + 依頼補強

配慮 + 事情説明

謝辞 + 返却の約束

謝辞

謝辞
挨拶

表現 (テキストレベル)

オハヨーゴザイマース
イツモワルインヤケド
タマゴオカシテモライ
タインヨー アル?

ニンズーブンガタリン
ノンヨ イッコダケ
カシテー

ゴメンナ マエヤケナ
ツイナー

アリガトー ソロツ
チョラントナー モン
クガデッケンナー

スイマセン ニコニシ
テ カエスケン

アリガトー

スイマセン イツモ
ハイ

IMm40 被依頼者

機能要素
応答 + 挨拶
情報確認

否定応答

受諾

注意喚起

応答

応答

挨拶

表現 (テキストレベル)

ハイ オハヨー
マタカイ

ツイカシチョキャ
インニカラ

アー チョットマッテ
ミテクッケン

チャントシテヤッチョ
カナ

ハハ バイガエシネ

マタ キタイシチョク
ワー

アイ ハイ

中津市北部・高年

IYm82 依頼者

機能要素
挨拶
配慮 + 依頼発話

事情説明 + 依頼発話

表現 (テキストレベル)

オハヨゴザイマース
ワリーケンドガ
ハナオ ニサンボン
モラエンジャロカナ

カビンノハナガ
カレッシモーチ
ニサンボン ワケチオ
クレ

IAf81 被依頼者

機能要素
挨拶
受諾

受諾

表現 (テキストレベル)

オハヨー
ヤシーコッチャナ
トツテイキヨ

イーグライカ
モツテツチョクレ

依頼発話	ハサミオ カシチクレ ンカナ	受諾	ヤスイコッチャ ハイ ドーゾ
事情説明 + 依頼発話	イーハナモ モッテカ エルカモワカラケン ド コラエチヨクレ	受諾	ソゲナ シンパイ シ ナハンナ
依頼確認	モローテイクヨー	受諾	ハイハイ トツテイツ テイーヨー
事情説明	ハナガサイテ ウツク シーワ	同意	ソーツチャ
事情説明 + 依頼発話	ヨブンニモッテカエル ゴトナッタケド コラ エチヨクレナー	受諾	ナンボデン トツテカ エンナハイ
事情説明 + 依頼確認	ダマッテカエルキ イーデー	同意 + 伝言依頼	イーヨ オクサンニ ヨロシユエチナー
応答 + 謝辞	ハーイ ホンナラ オーキニ	応答	ハーイ
挨拶	サヨナラ		

豊後高田市呉崎・中学生

YAf14 依頼者		YKm14 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶	オハヨー	挨拶	オハヨー
依頼予告 + 先行発話	CD カリニキタンヤケド モッチョー?	応答	モッチョーヨ
質問	ドンナノガアル?	応答	『キセキ』トカ
依頼発話	ソレ カシテ	受諾	アー イーヨ
返却約束	ジャー マタ カエシ ニクルナー	受諾	ンー ワカッタ
再会提案	ジャー マタアシタ	挨拶	バイバイ
挨拶	バイバーイ		

豊後高田市呉崎・青年

TSf37 依頼者		IZm34 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶	オハヨー	挨拶	オハヨー
依頼発話	チョット クルマ カ シテクレンカナ	確認要求	クルマ?
依頼補強	アンタトコノオーキー ノ	受諾 + 質問	イーケド ドコイク ン?
事情説明 + 情報要求	ヒトーハコバントワ クッテ ヒチニングラ イノレルヤロ	情報提供	オトナヤッタラ キツ キツヤナー
事情説明 + 依頼確認	チューガクセイトカオ ルケー ダイジョーブ ヤロー イー?	受諾 + 情報提供	イーケド キオツケテ ウンテン セナ
事情説明	ダンナニ ユーチヨク ワ	確認要求	ダンナサン ウンテン スルンヤナ
応答	ンー	受諾	ンナラ ダイジョーブ
事情説明	キオツケントナー	応答	ソーツチャ

状況質問	クルマ イツモントコ トマッチョンノ?	情報提供 + 質問	トマッチョッキ ナン ジゴロカエツテクルン
事情説明	ヒルスギグライニ カ エレル	受諾	マー イーワ
確認	ホント カリテイク ナー	応答	ハイ
謝辞	アリガトー		

豊後高田市呉崎・高年

HMm77 依頼者		ISf82 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
呼びかけ	S サーン	応答	ハイ
挨拶	オハヨーゴザイマース	挨拶	オハヨーゴザイマース
挨拶	モー オキタカエ	応答	イマ ヤット オキタ エー
確認 + 配慮 + 依頼予告	ホントカーエ アサハ ヨーウ ムシンニ キタンジャ	否定応答	イーコトヤナイケド ナー
事情説明 + 依頼発話 + 配慮	カネオオロスノ ワス レチョッタ カシテクレンカー ムリジャローケドー	否定応答	カスンモ カンガエン ナランノー
依頼補強	ソゲナコツイワンデ カーシチョクレ	受諾	ショーガネー サガシ テミロー
応答	ウーン ウーン	受諾	アッタ アッタ
依頼確認	アッタカエ	返却要求	ワスレンヨーニ モッ テキテオクレ
配慮 + 依頼確認	アサハヨカラ スイマ セン カシチョクッテナー	応答	アー
返却の約束	アシタ モドスキナー	応答	ウーン
応答	ウン	返却確認	ハヤク モドシチョク レ
配慮 + 依頼確認 + 謝辞	スイマセン アサ ハ ヨカラ カッテカエルデー オーキニ	謝辞の打消し	イーエ

日田市大鶴本町・中学生

KTm15 依頼者		IYf15 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶	オハヨー	挨拶	オハヨー
配慮 + 依頼発話	ワルイケド ニッカ ヒョーオシエテクレン	(理由) 質問	カイチョランカッタ トー
事情説明	メモ ワスレタ	受諾	イチジカンメガ タイ ク...
確認表示	ワカッタ		

課目についての話題

挨拶 (再会提案)	アトデ ガッコーデ	注意喚起	チコクセンヨーニネ
-----------	-----------	------	-----------

挨拶	バイバイ	挨拶	バイバイ
日田市大鶴本町・青年			
KAf33 依頼者		BRm39 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶	オハヨーゴザイマス	挨拶 + (状況) 質問	オハヨーゴザイマス A チャンドーシタトー イーバイ ナニ ツカ ウン
配慮 + 依頼発話	スイマセン バケツオ カシテクダサイ	受諾 + (用途) 質問	イーバイ ナニ ツカ ウン
事情説明	バケツ アナガ アイ チョッテ	共感, 同意, 応答	ソラ タイヘンヤ
事情説明	チョットネ	受諾 + (別の話題) 質問	

知りあいの子どもの命名の話題

	励まし	A チャン ガンバツテ ネ
笑い		

日田市大鶴本町・高年			
KKm84 依頼者		KTf78 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶	オハヨーゴザイマス	挨拶	オハヨーゴザイマス
配慮 + 依頼予告	アサハヨーカラスンマ セン カリモンニキマシタガ	受諾 + 感情表示 + (状況) 質問	イーグレーコッチャ オーゴツネ ナニゴッチャローカ
依頼発話	トラックオ カシテモ ラワレンジャロカ	(状況) 質問	ナンカ オーゴトスル トカイ
事情説明	ドマニ コンクリ シューカッチューチ イーヨリマスケド	受諾	イーグレーンコッチャ ネーガ
事情説明	トラックガ ネーモン ナキ	受諾	イーグレーンコッチャ ネーガ ツコーチクレナハイ
応答 + 依頼確認	ソラヨカッタ ドーゾ カシテクダサイ	受諾	アー イーバイ モッ テツテクダサイ

大分市戸次・中学生			
GTm13 依頼者		GAf13 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶	オハヨー	応答 + (状況) 質問	チョットマッテ ドシターン
依頼予告	ゲーム カリニキター	質問	ドンナンガ イーン
事情説明	ナンデモ イー	質問	ポケモンガスキーッテ イーヨッタッケー

ゲームの話題

質問	ナンカ ゲームア ルー?	応答	ノートレトカ オモシ レーヨ
----	-----------------	----	-------------------

依頼発話	ソレデ イーヤ	受諾 + 質問	ウーン ルール ワカ ルー?
応答	ワカルー	受諾	ジャー ハイッ
挨拶	ジャー マタ	再会の提案	ジャーナー ガッコー デ
挨拶	バイバーイ	挨拶	バイバーイ

大分市戸次・青年

TSm33 依頼者		KMf22 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶 + 質問	オハヨー M チャン オル?	挨拶 + 質問	オハヨー ドシタン?
依頼予告	オネガイガアッテ キ タンヤケド	応答	ンー
事情説明 + 依頼発話	ヘツギノホーゲンオキ キタイッチューヒトガ オッテ オネガイデキンヤロカ	否定応答	イソガシーケン キビ シーカモシレン
依頼補強	アシタノヨジカラナン ヤケド	応答	ンー
依頼補強	ドヤロ	否定応答	ホカノヒトトカワ オ ランノ?
依頼補強	サイゴノオネガイ チョット オネガイデ キンヤロカ	否定応答	デモ イソガシーシ ナー
依頼補強	アンマリ ジカンモ カカランミタイヤシ	否定応答	ジカントカ カカルカ ナー
依頼補強	ムカエニイクケン ベ ンツデ	受諾 + 質問	イコーカナナー ジャー チョット ナニモ モッテイカン デ イン?
事情説明	テブラデーミタイヤ ケン	応答	アー ホントー
依頼確認	チョット オネガイシ マス	受諾	ジャ イクヨ
謝辞	アリガト アリガト	応答	ンー
事情説明	ジュップンマエニ ム カエニイクケン	受諾	ンー ワカッタ
依頼確認	ジャ オネガイシマス	応答	ハーイ

大分市戸次・高年

AAm74 依頼者		TTf73 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
(存否の) 質問	T チャン オルカエー	応答	オルデー

事情説明	トナリノ ××クンガ ケサ コートウージコ デ ナクナッタトユーコト ジャ	(事情) 質問	ナンノコートウージコ?
事情説明	クルマトユーコトデ キーチョルンジャガ ナー	(事情) 質問	ブツケラレタン?

事故の様子の話

事情説明	コンバンノ シチジ チュンジャケドナー	(事情) 質問 同意	オツヤワ イツカエ
------	------------------------	---------------	-----------

通夜の時間の話題

事情説明	フレチクリートユー コッチャカラ シラ シェニキタワケジャ	(事情) 質問	オソーシキワ ツギノ ヒヤナ ホカニ ツタユン ト コロワ?
事情説明	アンタダケデ オネガ イ	同意	ワカリマシタ
挨拶	ソレジャ シツレーシ マス	謝辞	スイマセン

大分市一尺屋・中学生

HMf15 依頼者 機能要素 挨拶 + (所在) 質問	表現 (テキストレベル) オハヨーゴザイマス Rクン イマスカ	NR12m12 被依頼者 機能要素 (状況) 質問	表現 (テキストレベル) コンナニ ハヤクニ ナニシニキタン サガシテミルワー
依頼発話	チョットー アニメソ ングオ カリタインヤ ケド	受諾	
確認 + 謝辞 + 返却期限質 問	コレガイー アリガ トー イツカエセバ イー?	応答	イッシューカンホド アトグライデ イーヨ
同意 + 依頼確認	ワカッター チョッ カリルナー	注意	タイセツニ アツカッ テナー
同意 + 依頼確認 + 返却の約束 + 挨拶	ワカリマシター イッ シューカンゴ カイスワー バイバー イ	挨拶	バイバーイ

大分市一尺屋・青年

KTm40 依頼者 機能要素	表現 (テキストレベル)	KCf35 被依頼者 機能要素	表現 (テキストレベル)
-------------------	--------------	--------------------	--------------

呼びかけ + 配慮 + 事情説明 依頼予告 + 依頼発話	Cサン アサワリーケ ド ドーソーカイ シヨーチオモーチョッ テナ カンジオ Cサンニ タノモーチ オモーションノヤワー ドゲーカナー	否定応答	ダレカ ホカニワ オ ランノカナー
事情説明 + 依頼発話	Aニワ タノモーチオ モッチョンケドナー モーヒトリトオモッテ タノミヨンノヤワー	受諾	ホンジャー ダレモオ ランノヤッタラ スルワ
確認	オネガイシテイーイ?	応答	ハイ
同窓会の話題			

大分市一尺屋・高年

IMm76 依頼者		ITf76 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶	オハヨーゴザイマース	応答	ハイ
呼びかけ	Iサン	応答	ハイ
挨拶	オキトルカエー	応答	オキチョルデー
依頼予告	アノ チョット ムシंगाアッテキタン ジャガノー	確認要求	ナンノ ムシンジャロ カナー
事情説明 + 依頼の先行発話	ウスデ モチ ツキタイ ウスガ アルカノー	否定応答 + 代案提示	ナインデー キカイデ ツキチャー イージャ ネーナ
事情説明 + 依頼の先行発話	キカイデ ツイタモチワ ネバリガ ナクテノ センギシテ アルキヨン ノジャ	受諾	ネーサンカタン アルキー キーテミル ワ
依頼確認 + 配慮	ンー ソーカイ スマ ンノー	配慮に対する打消し応答	イーデ エンリョセン デモ
依頼補強	シヨーカイシテクレン カ	受諾	ユーテイクワ
応答 + 依頼補強	ソーカエ マットクワ ナー	応答	ハイハイ
挨拶	ホンナラネ	応答	ハイハイ
挨拶	マタ		

竹田市長湯・中学生

ATm13 依頼者		NTf14 被依頼者	
機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶	オハヨー	挨拶 + 質問	オハヨー ドシタン アサ ハヤクカラ
依頼の先行発話	シュクダイ ダサナイ ケンヤン オワッテン ヨ マダ	(理由) 質問	ナンデ
事情説明	ツカレテネタンヨ	応答	アー

依頼発話	ダケン カシテクレン	受諾 + 返却要求	イーケドサー ハヤク カエシテヨ
------	------------	-----------	---------------------

事情説明	ゴゴカラ オーイタ イ クンヨ
------	--------------------

プラモデルの話題

応答	ンー	返却要求 返却条件提示	ハヤク カエシテヨ ツイデニ コタエモカ イチョッテ
確認	エー	条件提示補強	ソングライ シテヨ
事情説明	ワカラントコワ ムリ ヤワー	同意	イーヨ
謝辞	アリガトー	応答	ハイ
挨拶	バイバーイ		

竹田市長湯・青年

YKf33 依頼者		KGm33 被依頼者	
-----------	--	------------	--

機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶 + 質問	オハヨー オキチヨ ン?	挨拶 + 応答 + 質問	オハヨー オキチヨル ケド ドシタン

配慮 + 事情説明 + 予告発話	ゴメンナ アサハヤク カラ ケンキュージュ ギョーガ アルヤンカ キョーカ ショ カリニキタンヤ ケド	受諾	チョード モッチョー ワ
------------------	--	----	-----------------

依頼発話 + 先行発話	ジャー チョット カ リヨーカナー ホカニ モ モッチョン?	受諾	イーホンガ アルケン ツカエバイーワ
-------------	--------------------------------------	----	-----------------------

(事情) 質問	ツカッタリセン?
---------	----------

冗談のやりとり

依頼確認	ジャーカリチョコクケン ドニチ カリチョイテ イー?	応答	コンド ガッコーニク ルトキデ イーワ
------	----------------------------------	----	------------------------

同意 + 謝辞 + 依頼確認	ワカッタ ジャー ゴ メン カリチョコクナ	応答	ジャー ガンバッテナ
----------------	--------------------------	----	------------

当日予定についての話題

謝辞	ジャー アリガトー	応答 + 挨拶	ハイ ジャーネ
挨拶	ハイ	挨拶	ハイ

竹田市長湯・高年

AMm79 依頼者		OHf84 被依頼者	
-----------	--	------------	--

機能要素	表現 (テキストレベル)	機能要素	表現 (テキストレベル)
挨拶	オゴメンナサリー	応答	ア ヘー

挨拶	オハヨーゴザイマス	挨拶	オハヨーゴザイマス
----	-----------	----	-----------

先行発話 + 予告発話	アンタガタイナー ゲ ンノーチューヤツガ アッタ ソレオ カリ テートオモッチ キタ ンジャケンドノー	応答	ウン アルデー
事情説明	タノクロガ クエタモ ンジャキー	同感	ソラマー イケンコト ジャー
事情説明 + 依頼発話	イシオワロートオモー Cholケン カシチク レンデスナ	受諾	イーグレージャー
事情説明	デクルカギリ スルト オモーンジャ	受諾	ドッカ ムコーニアッ タキ モッチクルワ
謝辞	アー スマンコッチャ	受諾	ツコーチョコクレ
依頼補強	コレガネート ワレン ノジャ	注意喚起	ハマ センゴト シ ナーエ
謝辞	オレーワ マタ シマ スケナー	打消し	ソゲンコター イーワ ナ
謝辞	オーキニ	応答	ドーモ

おわりに

依頼談話の展開のパターン、隣接ペアーに見られる相互作用、また、依頼談話の展開の世代差、1次2次収録資料との比較など、検討すべきことが多く残った。今後の課題としたい。

参考文献

- 猪崎保子 2000a 「依頼」の会話にみられる「優先体系」の文化的相違と期待のずれ—日本人とフランス人日本語学習者の接触場面の研究—「日本語教育」104号 日本語教育学会
- 猪崎保子 2000b 接触場面における「依頼」のストラテジー—日本人とフランス人日本語学習者の場合—『世界の日本語教育』10 国際交流基金
- NHK 1966-1972 全国方言資料 1-11 日本放送協会
- 沖裕子 2008 談話論から見た「文」と「発話」シリーズ文と発話、串田他編『「単位」としての文と発話』ひつじ書房
- 木村英樹 1987 依頼表現の日中対照『日本語学』6-10 明治書院
- 熊谷智子 1995 依頼の仕方—国研岡崎調査のデータから—『日本語学』14-11, 22-32
- 熊谷智子 2000.4 「言語行動分析の視点—「行動の仕方」を形づくる諸要素について—」(国立国語研究所『日本語科学7』) 95-112
- 熊谷智子・篠崎晃一 2006 「依頼場面での働きかけ方における世代差・地域差」(国立国語研究所『言語行動における「配慮」の諸相』) 19-54
- 国立国語研究所 1971 待遇表現の実態 国立国語研究所
- 国立国語研究所 1978-1987 方言談話資料 (1) ~ (10) 国立国語研究所
- 国立国語研究所 1983 『国立国語研究所報告 11』敬語と敬語意識—岡崎における20年前との比較』国立国語研究所
- 杉戸清樹 1987 発話の受け継ぎ (『談話行動の諸相—座談資料の分析』三省堂)
- 杉村孝夫 2012 辞去の場面の談話分析—大分県方言談話50年の変容—『福岡教育大学紀要』第61号 第1分冊 47-68
- 高木美穂 2003a 会話における被依頼者の「調整」の方法『研究と資料』第26号
- 高木美穂 2003b 会話における待遇の方法—依頼者はどうやって意図を実現しようとするのか『早稲田日本語研究』第11号 早稲田大学日本語学会
- 中西太郎 2011 あいさつ表現の使用実態の地域差—朝の出会いを中心に—『日本方言研究会第93回研究発

表会発表原稿集』19-28

- 中道真木男・土井真美 1995 日本語教育における依頼の扱い 『日本語学』14 卷 11 号 明治書院
- 仁田義雄 1991 日本語のモダリティと人称 ひつじ書房
- 野田尚史他 2009 社会言語科学会 第 23 回 シンポジウム「配慮言語行動研究の新地平－歴史的・社会的・コミュニケーション的なアプローチの連携から見えるもの－」 科研報告書附属 CD-ROM[PDF]
- ポリー・ザトラウスキー 1991 会話における「単位」について－「話段」の提案－ 『日本語学』10 卷 10 号 明治書院
- ポリー・ザトラウスキー 1993 日本語の談話の構造分析－勧誘のストラテジーの考察 くろしお出版
- ポリー・ザトラウスキー 2011 「談話」(『はじめて学ぶ日本語学』ミネルヴァ書房) 119-133
- ポリー・ザトラウスキー 2009 英語と日本語の依頼表現の比較対照 (『日本語表現学を学ぶ人のために』世界思想社)
- 益岡隆志・田窪行則 1992 基礎日本語文法－改訂版－ くろしお出版
- 松田正義, 糸井寛一 1955-1958 大分県方言の旅 1-3 NHK大分放送局
- 松田正義 1960 方言生活の実態 明治書院
- 松田正義, 糸井寛一, 日高貢一郎, 1993 方言生活 30 年の変容 桜楓社
- 松田正義, 日高貢一郎 1996 大分方言 30 年の変容 明治書院
- 三牧陽子 1999 初対面会話における話題選択スキーマとストラテジー－大学生会話の分析－ 『日本語教育』103 号 日本語教育学会 49-58
- 李 善子 2001 中国語と日本語における談話の構造分析－依頼を中心に 福岡教育大学修士論文 (未刊)
- 林淑珠 1982 日中の命令・依頼表現の比較－丁寧度の観点から 『国語学研究』22

資料 1 飯田・中学生

2011 年 5 月 14 日収録

九重町飯田・中学生

OY m (12 歳)

TH f (12 歳)

1. 朝

- 1 m オハヨー。
お早う。
- 2 f オハヨー。
お早う。
- 3 m アノニ, ジテンシャ カシテクレルー。
あの, 自転車 貸してくれる?
- 4 f イーケド ドーシテ。
いいけど どうして?
- 5 m イヤー, アサ ミタラ パンク シチョツテネー。
いやあ, 朝 見たら パンク していてね。
- 6 f ドコニ イクノ↑
何処に 行くの?

7 m イヤー, チョイ ヤマニ アソビ イッテクル。
いやあ, ちょっと 山に 遊びに 行ってくる。

8 f ジャー チョット マッテテネ。
じゃあ ちょっと 待っててね。

(間)

9 f コレデ イー↑
これで いい?

10 m ンー。イーヨー。アリガトー。キョーノ ユーガタマデニワ カエスケン。
うん。いいよ。 有り難う。 今日の 夕方までには 返すから。

11 f ンー。ワカッター。ジャーネー。
うん。わかった。 じゃあねー。

12 m バイバーイ。

資料2 飯田・青年

2011年5月14日収録
九重町飯田・青年層

KY m (27歳)

HK f (29歳)

1. 朝

1 m オハヨー。
お早う。

2 f アー, オハヨー。ドーシタン ヤスミナンニ ハエーネー¹⁰。
ああ, お早う。 どうしたの 休みなのに 早いね。

3 m アー, ゴメンネ。チョット キョーネ ヒサビサネー, ニチヨーヤスミデネー,
ああ, ごめんね。 ちょっと 今日ね 久々にね, 日曜休みでね,

(f ンー, ンー。) イツモ ニチヨーデモ ナンカ デゴトガ アリヨッタヤケド

(f うん, うん。) いつも 日曜でも 何か 出ごとが あったんだけど

(f アー, ソーナン。) ヒサビサ ヤスミヤッタケンネ, (f ンー, ンー。)

(f ああ, そうなの。) 久々に 休みだったからね, (f うん, うん。)

コンマエ イーヨッタ アノ ディーブイディー カリ カリヨーカナートオモッテ。
この前 言っていた DVDを 借りようかなと思って。

¹⁰ 連母音 ai が融合して [e:] となっている。

4 f ウン, アー¹¹ イーヨ。チョット モツテクルケン チョット マッチョッテ¹²。
うん, あーあ いいよ。ちょっと 持ってくるから ちょっと 待っていて。

5 m ン。
うん。

6 f ア オマタセー。(m ア。) コナン (m ケッコー モツチヨルネー。) コンナンワ,
あ お待たせ。(m あ。) (m けっこう 持っているね。) こんなのは,

ン, コンナンワ, イロイロ アルケド, ドレデモ イーケド ナンガイー↑
色々 有るけど, どれでも いいけど 何がいい?

7 m ンートネー, オレ ケッコー ヨーガ¹³, ホーガ ミランケンネー, (f アー
ええとね, 俺は (けっこう 洋画) 邦画は 見ないからね, (f ああ

ソーナン。) ヨーガガ イーンヤケド。(f アー。) ナンカ オススメノ ヨーガ
そうなの。) 洋画が いいのだけど。(f ああ。) 何か お勧めの 洋画

ワ アルカネ。
は あるかね。

8 f ヨーガッチ ナンガ イー?レンアイモノトカ イロイロ アルケド。
洋画って 何が いい?恋愛ものとか 色々 あるけど。

9 m エ, レンアイジャナクテ コー コメディートカ。
え, 恋愛じゃなくて コメディーとか。

10 f アー, オモシロイ ヤツ↑
ああ, 面白い もの?

11 m チョット オモシロイ カンジトカ。
ちょっと 面白い 感じとか。

12 f アー チョット マツテヨ。(m ンー。) ンーナラネー, アー, アタシネー, コ
ああ ちょっと 待ってよ。(m うん。) それならね, ああ, 私ね, こ

レガ オモシロカッタケンガサー, (m ンー。) コレー ミタカッタラ ミテ。
れが 面白かったからさ, (m うん。) これ 見たかったら 見て。

13 m アー, アー, チョット ミテミル。
ああ, ああ, ちょっと 見てみる。

14 f アトネー, (m ンー。) コレモ アノー スキカ ワカランケド コーイノモ
それからね, (m うん。) これも 好きか わからないけどこういうのも

¹¹ 長音は2拍分の長さがあり, 高いまま引き延ばされて最後は下降する音調。思い出して同意する意を表している。

¹² 「待ちよって」が「マッチョッテ」と融合している。

¹³ 「けっこう洋画を…」と言おうとして言いさした。

アルケン ミテミテ (笑)。
あるから 見てみて。

15 m ンー, チョット ミテミルワ イッカイ (笑い)。(f ンー, ンー。) チョット
うん, ちょっと 見てみるよ 一度。 (f うん, うん。) ちょっと

マタ カンソー ユーワ コンド。
また 感想を 言うよ 今度。

16 f ア, ソーヤネー。オネガイ, オシエテ。
あ, そうだね。 お願い, 教えて。

17 m ドングライ カリチョッテ イーカネ。
どのくらい 借りていて いいかね。

18 f ア, アタシ モー コレ ゼンブ ミタケン イツデモ イーヨ。
私は もう これ 全部 見たから いつでも いいよ。

19 m アー, ホントニ。ジャー チョット カリテ マタ (f ンー, ンー。) ヒマニ
ああ, 本当に。 では ちょっと 借りて また (f うん, うん。) 暇に

ナッタラ モッテクルケン。
なったら 持ってくるから。

20 f ンー, ワカッター。
うん, わかった。

21 m ハイ, アリガトー。
はい, 有難う。

22 f ハイ, ハーイ。
はい, はい。

23 m ジャーネー。
じゃあね。

24 f ジャーネー。
じゃあね。

資料3 飯田・高年

2011年5月14日収録
玖珠郡九重町飯田・高年層

TT m (81歳)
TH f (75歳)

1 m Hチャン, アサ ハイイケド オキチヨルヘー↓
Hちゃん, 朝 早いけど 起きているかい?

2 f ハー。オキチヨルバイ。
はい。起きていますよ。

3 m ヘー。ダイタイ アンタ, アーン, アンタガタン オヤジサンナ アー アサ
はい。だいたい あなた, あーん, あなたの家の 親父さんは ああ

ハヨー イヌ ヒッパッチマーッチ ウンドーシヨルガ, アンタモ ハヨー オクルホーへ↓↑
早く 犬(を)引っ張って回って 運動していたが, あんたも 早く 朝起きるほうかい?

4 f インゲー。アタシワ モー アサ ヌルホーデ, モーアンタ オキレンホーバイ。
いいえ。わたしは もう 朝 寝るほうで, もうあなた 起きられないほうよ。

5 m アー ソーデスカ。ジツワ タナー, アノー ワタシカター タケンコガ
ああ そうですか。実は あなた, あの一, 私の家には 筍が

ネーンジャ。タ タケンコガ アーナー アルゴタリヤー,
ないんだ。 筍が あなた あるようだったら,

チーットデン イーガ, ワケチクルルコター ナリメーカ↓
ちょっとでも いいが, 分けてくれることは できないかな?

6 f ア, アーユーチョッタケド, ヤッパ タダナッサン¹⁴ キタへ↓ (m エー)
あ, ああ言っていたけれど, やっぱりTさん(猪が) 来ましたか。(m ええ)

7 f アノー ンー ソリヤー モー イーノナンノジャ ナイケド↓ アン イノシシ
あのうち うん それは もう いいとか何のではありませんけれど, あん 猪

ガ タナー¹⁵ (m ンー。) モー デテ¹⁶ カラ モー ホトンドーチューグライ アノ
があなたねえ (m うん。) もう 出て もう ほとんどというくらい あの

ホリマーシテ タベチヨルンバイ¹⁷。 デモ, ネ, ニンゲンガ タブルーグライ
掘って回って 食べているんですよ。でも, ね, 人間が 食べられるぐらい

シゴホングライ アルカモシレンキー (m アー) ドーゾ (m アーソーへ)
4, 5本ぐらい あるかもしれないから (m ああ) どうぞ (m ああそうですか)

ジブンデ ホッチョクレ。
自分で 掘っておくれ。

¹⁴ タダナリサンが素早く言うと, タダナシサンやタダナッサンと聞こえる。

¹⁵ 50歳以上の人であればよく使う。話の合間に入れる。

¹⁶ 出て。この地域ではデチと言う人が多い。

¹⁷ 肥筑方言的なバイだが, この辺ではよく使う。

- 8 m ハー, ダイタイ アンタ アノ イノシシノヤツガネ, バサレー¹⁸ コツ アンタ
 はあ, だいたい あなた あの 猪の奴がね, 大量に あなた
- デテカラニ, ドコンココン ホリクリカエシモチカラニ アンタ, キノネーヤラ
 出て, どこでもここでも掘り返してしまっ て あなた, 木の根とか
- ナニヤラ アンタ, ホッテ ホリバチガエチシモチカラニ アンタ, ドゲーシモ
 何とか あなた, 掘って 掘りまくってしまっ て あなた, どうにも
- コゲーシモ ナランゴトナッテシモチョル。 ワシカタ アンタ, バレーショ
 こうにも ならないようになってしまっ ている。 私の家 (では) あなた, 馬鈴薯
- ウエチョルケンド バレーションマーリ ボクサクオシチャール。ソレデナケリヤ
 植えているけれど 馬鈴薯の回りに 木柵をしてある。 それでなけりゃ
- アンタ, イノシシノヤツガ キチカラニ アンタ, トッテシマウモンジャカラ ドゲ
 あなた, 猪の奴が 来て あなた, 取ってしまうものだから どう
- ーシモナランデス。(f ー) ワシカタン タケンコン ハチクガ アルケンガ
 にもならないです。(f うん) 私の家の 筍の 破竹が あるけれど,
- ハチクノヤター イノシシノ ヤトゥガ ミナ トッテシモチカラネ アンタ,
 破竹の奴は 猪の 奴が 全部 取ってしまっ てね あなた,
- ニンゲンナ ヒトトゥモ アンタ, クーヒマガ ネーンジャ。
 人間は ひとつも あなた, 食べる暇が ないんだ。
- 9 f ソータナー ニンゲンモ (m トーテモ コマッチ シモチョル アンタナ
 そう あなたねえ 人間も (m とても 困っ て しまっ ている あなたね
- ー。) ソーソー ニンゲンモ ノンニ¹⁹ アノー, タブルノニネ フジユースルヨーニ
 え。) そうそう 人間も のに あの一, 食べるのにね 不自由するよう
- ナッタ タナー。
 なったねえ (あなた)。
- 10 m ホンナゴツ²⁰ モー ニンゲンノホーガ コリヤ ドーカモー, マヨーゴト²¹
 本当にもう 人間のほうが これは どうかもう, 迷うように
- ナッテシマウゴトアル。
 なっ てしまっ ちゃうよう

¹⁸ バサレー：強調。とても。

¹⁹ タブルノニの言い間違い。

²⁰ ホンナゴツとも言う。「あなたのいう通り」の意味。

²¹ 「路頭に迷う」の「迷う」か？

11 f ナラ Tサン, ヤマニ イッテミテ (m ヘー) ホッチョクレー。
それならTさん, 山に 行ってみて (m はい) 掘っておくれ。

12 m ヘー アリガトー ゴザイマス。(f ドーズ) ホナ, チットデンイーキ
はい ありがとう ございます。(f どうぞ) それなら, 少しでもいいから

ワケチオクレ。スンマッシエン。
分けておくれ。すいません。